

第46回小金井市新型インフルエンザ等対策本部部会	日 時	令和2年11月20日(金) 11:00～11:30	場 所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長 天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、柿崎環境部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、梅原企画政策課長、日野道路管理課長、宮奈地域安全課長、原島地域安全課消防係長、湯瀬健康課主任			
議 題	1 市長メッセージの発信について 2 新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針（第4弾） 4 各部連絡事項			
資 料	1 感染拡大を防止するために～冬に向けて～（案） 2 新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針（第4弾） 3 令和2年度11月19日 東京都モニタリング会議資料			
<p>（進行：福祉保健部長）</p> <p>市長：東京都では感染者が増加し、昨日、都知事の記者会見にて様々な方針が発表された。都内では急速に感染者が拡大し、警戒レベルが最も高いレベルに引き上げられている。こういった状況も踏まえ、市民の皆様には様々な注意喚起をしっかりと行っていただきたい。今回、小金井市緊急対応方針の第4弾を公表する予定なので、最終確認をしたい。市内でも様々な事例が報告されている。職員の皆様は、常に緊張感をもって業務に当たっていただきたい。</p> <p>【市長メッセージについて】 地域安全課長：資料2について説明 指摘事項等、確認をお願いしたい。 総務部長：「感染者の数が増えております」→「急増している」等に変更してみてはどうか。 市長：肉付けして本日中に公表したいと考えている。</p> <p>【新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針（第4弾）について】 企画政策課長：資料3を基に変更点を説明 その他、先日の都知事の会見を踏まえ追加する。 市長：こちらについても本日公表予定。</p> <p>【市立小学校における新型コロナウイルスに感染した児童の発生について】 学校教育部長：資料4について説明。昨日、議員には説明済。ホームページとプレス発表は準備中。</p> <p>【11月19日小池都知事の会見について】 総務部長：資料6について説明 内容について、庁内にも周知を図る予定。</p> <p>【各部連絡事項】 市民部長：経済課で行っている事業について経過を説明。応援弁当は好評をいただいております、継続していく。応援金について、芳しくなく、申請が減ってきている状況。引き続き周知を図っていきたい。各種融資について、相談は増えている印象。プレミアム商品券については抽選の予定となっている。その他イベント等開催を予定しているものに関して、密にならないように感染症対策を講じながら地域振興を図ってまいりたい。コミュニティ文化課について、アーティスト支援（100名枠）で募集したところ、9割申請があった。第4弾の緊急対応方針にも触れられているように追加の補正を調整しているが、対象要件が厳しいといった意見を基に、内容の見直しを図り追加の支援を行っていく予定。 各集会施設について、一定の利用制限を設けたうえで開館を継続している。各施設とも、概ね定員は2分の1程度。はげの森美術館は時間短縮・週5日会館という制限をかけている。また、都知事の会見を受けて、集会施設に張り出している注意事項のリニューアルを行った。</p> <p>生涯学習部長：警戒レベル引き上げに伴い、制限の強化を検討していく。各施設について、新型コロナウイルス関連のポスターのリニューアルを行っている。</p> <p>福祉保健部長：第4弾の緊急対応方針に記載されている内容について、ほぼ取り組みを実施しており、順調な状況。一部発熱外来の開設にあたり、資材の搬入が間に合わないとの報告を受けているが、間に合わせるべく調整を進めている。 高齢者・障がい者の介護支援の短期入院等の対応について、総務部の協力もあり双方とも委託事業で進めている。</p>				

オンライン会議の庁内の体制について、自席で行うと会議中に職員が相談しに来てしまうため、やり方を相談したい。

高齢者の方の情報交換の場について、オンライン含めていろいろと対応を考える必要があると感じている。新型コロナワクチン接種の体制について、理事者と協議中だが、各市相当動きだしているという情報が入っている。本日関係各所と協議をするが、来週火曜日に本部を開ければ、そこで方向性を協議したいと考えている。

子ども家庭部長：ひとり親関係については粛々と進めている。1月に予定していた凧揚げ大会について、実行委員のほうで中止という判断をいただいた。凧は作成しているので何らかの形でお渡しできればと考えている。

保育園の支援の関係について、慰労金については経済課と協力して12月には配られる予定。定期保育と一時預かりについて、昨年度から収入減となっているため、調整させていただいたうえで相談させていただければと考えている。

学校教育部長：第4弾の2くらしを守る(3)小中学校における学習支援及び学生の雇用機会支援についてですが、10月の企画政策課が実施したコロナに関するアンケートの中に、同居家族の困りごとにおいて、休校による学習の遅れに不安があるとした回答率が高かった。このことから、その不安を今年中に解消したく、その担い手として市内在住の大学生等に学校において支援してもらう予定で、現在学校と調整しています。期間は令和3年1月8日から3月末までとする予定です。本来ならば、補正にて予算措置して実施するところですが、募集をかけ、面接を行う関係から、補正では間に合わない。したがって、現計予算の中で対応させていただきたい。内容が決まり次第早急に実施したいと考えている。

総務部長：庁議室のテーブルの真ん中にアクリル板を設置した。

市長：特に高齢者の感染予防の呼びかけを行っていただきたい。重症化しやすい等のリスクが高いので、高齢者のケアを念頭に置いた対応をお願いします。

以上